

導入事例

Bexel 社

アメリカンフットボールのライブ中継を
FS-HDR を使って SDR/HDR サイマル放送に70 台以上の FS-HDR により、200 以上の
ビデオソースを変換しライブ放送放送に活用

SDR ビデオ変換と、複数のビデオソースを1つの 1080p マスターフィードへ統合するために FS-HDR を導入し、効率的な HDR ワークフローを実現

2020 年 2 月に開催されたアメリカンフットボール北米選手権は、さまざまなプラットフォームやデバイスで視聴されました。今回初めて Ultra HD の HDR (ハイダイナミックレンジ) ライブ放送に対応しましたが、ビデオソースの大半が 1080p であり、ほとんどの視聴者が従来の放送方式 (HD-SDR) で試合を観戦していました。

HD 解像度の HDR および SDR フォーマットでのサイマル制作を円滑に進めるべく、放送サービスを提供する NEP 社のグループで、放送ソリューションや機材レンタルサービスを世界的に提供する先進企業 Bexel 社に委託されました。

同社は コンバーター&フレームシンクロナイザー FS-HDR を 70 台以上現場に持ち込み、ライブカメラからのフィード、グラフィック、商用コンテンツ、過去の映像など、複数のソース間で 200 以上の変換に対応しました。

Bexel 社は、さまざまな SDR ビデオの変換と、複数のビデオソースを 1 つの 1080p マスターフィードへ統合するために、FS-HDR を導入し、効率的な HDR ワークフローを実現しました。Ultra HD で撮影していた映像は CCU でダウンコンバートされていましたが、HDR に対応していないディスプレイで映し

出すために、FS-HDR で 1080p HDR のマスターフィードを HD-SDR へ同時変換しました。HD-SDR から HD-HDR、HD-HDR から HD-SDR、720p HD から 1080p HD-SDR など、あらゆる変換が必要とされる場面でも、FS-HDR は制作フロー全体の複雑さを軽減させながら、各ソースのイメージに対する完全性を保ちます。

Bexel 社、テクニカルサービス部門 VP Johnny Pastor 氏は以下のように述べています。

「FS-HDR は、現代の制作ワークフローで生じる SDR と HDR のギャップを埋めてくれます。この価格帯で FS-HDR ほどの柔軟性を得られる製品は他にありません。このようなライブイベントの現場では頼れる存在になっています。何よりも FS-HDR のコンパクトなサイズが、我々が行う作業すべてに最適でした。機材ラックへ組み込む際にも重量が増加せず、運送コストも抑えられました。」

Bexel 社、技術部門 VP Tom Dickinson 氏も以下のように述べています。

「SDR 制作にも対応しなければならない環境で、HDR 放送のライブ制作を行うのは、控えめに言っても難しい挑戦となるでしょう。複数の異なるソースを扱いながら、変換されたビデオ信号がワークフロー全体で行き来する際に、絶対に各ソースのクオリティが落ちないようにする必要があります。当社は FS-HDR の導入によって、一般的な SDR と視聴者の心を惹きつける HDR フィードを簡単に組み合わせられるようになりました。さらに、UltraHD での HDR ライブ制作を希望するクライアントの要望にも応えられます。」

世界中から注目されているクライアントへサービスを提供し続けている Bexel 社は、特に SDR から HDR、そして HD から UltraHD への移行が進むにつれて、同社のワークフローの中で AJA 製品が必需品になるだろうと考えています。

Bexel 社 Pastor 氏は以下のように述べています。

「いくつか HDR コンバーターについて調べていましたが、結局のところ FS-HDR が卓越していて、制作現場で頼りになるその性能に感銘を受けました。また HDR の進化に合わせて新機能を追加してくれた AJA チームとのやり取りは本当に有益でした。我々がクライアントへより良いサポートを提供する助けになってくれました。」

導入機材



FS-HDR

本システムに関する問い合わせ先



(株)アスク メディア&エンタープライズ
セールスサポート部(リークフェイズ)

☎ 03-4400-6159 ✉ sales@reinphase.com
🌐 www.reinphase.com